

株式会社南武

代表取締役

野村 和史

《企業概要》

従業員数：112名

トップの女性の役職：取締役総務部長

女性正社員の比率：25%

業種：製造業

事業内容：金型用油圧シリンダ及び関連付属品の製造・修理・オーバーホール 他

所在地：東京都



## トップが自ら積極的に女性を採用し、現場感覚に沿って女性を配属することが大事

### 女性用トイレや休憩室など環境を整えることからスタート

—油圧シリンダ専門メーカーという製造業の現場で女性の技術者を採用することになったきっかけを教えてください。

12年ほど前に、事務職の応募で来た女性から「工場で働きたい」という希望があったのです。考えてみると、技術者の仕事は体力が必要なものばかりではなく、コンピューターで制御する機械も増えてきました。これなら女性もできるのではと思い、採用することにしました。

—男性ばかりだった現場に女性を採用することで問題はなかったですか。

当時は女性専用トイレがありませんでしたが、すぐに作り、休憩室も整備して女性が働きやすい環境を整えました。また、最初は現場の感覚に沿って、女性を受け入れやすい部門で働いてもらいました。熱心に勉強して仕事を覚えていく女性技術者を見て、現場の男性も戦力になると判断し、現在は全部門で女性の採用を行っています。最初に入った女性は、勤続12年で主任として活躍しており、女性技術者として成長していけることを証明してくれています。

—女性技術者が増えることによる、会社にとってのメリットを教えてください。

製造業は3K(きつい、汚い、危険)と言われることが多いですが、女性がいると男性は身だしなみを気にするようになり、当社で推進している5S(整理、整頓、清掃、清潔、しつけ)が向上しました。また、営業・生産管理では技術者以外の女性にも専門的な技術知識を身につけてもらっているので、お客様からの問い合わせに即答できます。電話を取り次ぐだけではない女性の活躍に、驚かれたり、感心されることが多いですね。



### 毎月開く社員の誕生日会で親睦を深め、モチベーションをアップ

—ポジティブ・アクションを推進するためには、トップが率先して進めることが大事ですね。

先代から今の会社を継いだ当時、若手の従業員はほとんどいませんでした。私はそれまで丸の内にある外資系商社に勤務しており、男女の分け隔てなく、イキ

イキと仕事をリードする女性を見て、女性には力があるんだなあ、という尊敬の思いがあったのです。ですから、女性を活用することに抵抗がありません。過去には採用を私自行い、希望を聞いて配属先を決めることも、女性の活躍を推進するポイントになっていると思います。また、毎月の月例報告会の際に社員の誕生日会を全社で開き、女性も意見が言いやすい環境を整え、新しい提案への表彰も実施。できるだけ連続で休めるように、当社独自のカレンダーを作成して社員にリフレッシュしてもらおう工夫もこらしています。社員のモチベーションアップをはかることも、長く勤務してもらうために必要なことだと考えています。

—今後の女性活躍推進の課題、ビジョンをお聞かせください。

多い時で6人いた女性技術者は、結婚退職により現在は2人になりました。1人は結婚・出産後、育児休暇を取って復帰していますが、結婚・出産後も続けていただけのサポート体制がまだまだ必要なのではと考えています。また、当社は海外進出に力を入れており、女性でも希望があれば、どんどん海外で勤務して欲しいと思っています。さらに、日本だけでなく、現地でも女性を積極的に採用し、戦力となっていきたいと考えています。